

尽きることない
祖国への思い。



MARO World

Vol.56

MAROワールド Vol.56 “スメタナ” by 篠崎“まる”史紀
MARO World Vol.56 “Smetana” by Fuminori maro Shinozaki

2026

4/17 fri

19:00 開演

18:00 開場

全席指定 ¥7,500

ヴァイオリン
篠崎“まる”史紀

Fuminori maro Shinozaki (Violin)

ヴァイオリン
東條太河 Taiga Tojo (Violin)

ヴィオラ
鈴木康浩 Yasuhiro Suzuki (Viola)

チェロ
水野優也 Yuya Mizuno (Cello)

ピアノ
秋元孝介 Kosuke Akimoto (Piano)

スメタナ：

弦楽四重奏曲 第1番 ホ短調「わが生涯より」

わが故郷よりー2つの二重奏曲

ピアノ三重奏曲 ト短調 Op.15

Bedřich Smetana：

String Quartet No.1 in E minor, "From My Life"

"From My Native Land"-2 Duets for Violin and Piano

Piano Trio in G minor, Op.15



王子ホールが、“まろ”の愛称で親しまれている篠崎史紀と創る音楽の社交場“MAROワールド”第56回は、MAROワールド史上初、チェコの国民に愛された作曲家、スメタナをテーマにおおくりします。プログラム前半は音楽で綴る自叙伝、弦楽四重奏曲「わが生涯より」。後半は初登場のピアニスト秋元孝介を迎えて、民俗音楽特有の光と陰が色濃い2つの二重奏曲「わが故郷より」とピアノ三重奏曲 ト短調。いずれもスメタナの劇的な人生に思いを馳せる名曲です。

篠崎 “まろ” 史紀 (ヴァイオリン)

北九州市出身。愛称“まろ”。3歳より両親の手ほどきを受け、1981年ウィーン市立音楽院に入学。翌年コンツェルト・ハウスでコンサート・デビューを飾る。その後ヨーロッパの主要なコンクールで数々の受賞を果たし、ヨーロッパを中心にソロ、室内楽と幅広く活動。88年帰国後、群響、読響のコンサートマスターを経て、97年N響のコンサートマスターに就任。“N響の顔”として国内外で活躍し、2025年3月、惜しまれながら退団した。96年に東京ジュニアオーケストラを立ち上げ、以来後進の育成に力を注いでいる。04年より王子ホールでスタートしたシリーズ『MAROワールド』から弦楽合奏団「MAROカンパニー」が結成され、これらの功績により、「2020年度 第33回 ミュージック・ペンクラブ音楽賞」受賞。その他、79年史上最年少で北九州市民文化賞、01年福岡県文化賞、14年有馬賞受賞。現在、WHO 国際医学アカデミー・ライフハーモニーサイエンス評議会議員、北九州文化大使、九州交響楽団ミュージック・アドバイザー、リーデンローズ音楽大使、一般社団法人 Music Force 理事長。絵本「おんがくはまほう」(リトルモア)、エッセイ「音楽が人智を超える瞬間」(ポプラ社)が刊行されるなど、多方面で活躍している。



東條 太河 (ヴァイオリン)

メニューイン国際コンクール3位。日本音楽コンクール入選。ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学に留学、ピエール・アモイヤルに師事。帰国後、東京藝術大学附属高等学校及び同大学を卒業。東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団と共演。サントリーホール室内楽アカデミーフェロー。2022年度ロームミュージックファンデーション奨学生及び松尾学術振興財団奨学生。これまでに竹原久美子、原田幸一郎、漆原朝子、松原勝也、レジス・バスキエに師事。現在、NHK交響楽団第1ヴァイオリン奏者。



鈴木 康浩 (ヴィオラ)

5歳からヴァイオリンを始め、桐朋学園高等学校音楽科を経て桐朋学園大学卒業。卒業後ヴィオラに転向。第47回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部第1位、第9回クラシックコンクール全国大会ヴィオラ部門最高位、第12回宝塚ベガ音楽コンクール弦楽部門第1位ほか受賞多数。2001年よりドイツのカラヤン・アカデミーで研鑽を積み、その後ベルリン・フィルの契約団員となる。03年にはクラズィツシェ・フィルハーモニー・ボンのソリストとして、ドイツ各地で演奏し好評を博す。04年帰国。サイトウ・キネン・フェスティバル、宮崎国際音楽祭など、多方面で活躍を続けている。現在読売日本交響楽団ソロ・ヴィオラ奏者。



水野 優也 (チェロ)

第76回ブラハの春国際音楽コンクール・チェロ部門にて、アジア人として初の優勝を果たし、あわせて4つの特別賞を受賞。第89回日本音楽コンクール第1位、第13回東京音楽コンクール第1位、2024年エンリコ・マイナルディコンクール第1位など、国内外の主要コンクールで高い評価を得る。ブラハ響や国内オーケストラとの共演、国内外でのリサイタル、室内楽公演、国際音楽祭への出演など、ヨーロッパと日本を中心に演奏活動を展開。桐朋学園大、ハンガリー・リスト音楽院、オーストリア・モーツァルテウム大学にて研鑽を積む。23年CDデビューし、現在ジャパン・ナショナル・オーケストラのコアメンバーとしても活動中。



秋元 孝介 (ピアノ)

2018年、莫トリオのピアニストとして、第67回ミュンヘン国際音楽コンクールピアノ三重奏部門で日本人初の優勝。そのほか、第2回ロザリオ・マルシアーノ国際ピアノコンクール、第10回パデレフスキ国際ピアノコンクール、第16回リヨン国際室内楽コンクールなど多数受賞。また莫トリオとして、第28回青山音楽賞「バロックザール賞」、第29回日本製鉄音楽賞、第22回ホテルオークラ音楽賞、第34回ミュージック・ペンクラブ音楽賞を受賞している。東京藝術大学音楽学部を首席で卒業後、同大学院音楽研究科修士課程を経て博士後期課程を修了し、博士号(音楽)を取得。明治安田クオリティオブライフ文化財団海外音楽研修生としてミュンヘン音楽演劇大学大学院に留学したほか、サントリーホール室内楽アカデミーでも研鑽を積んだ。

TOKYO ART&LIVE CITY 王子ホールは文化庁が推進する「東京アート&ライブシティ構想実行委員会」に参加しています。

●チケットのお問い合わせ・申し込みは

王子ホール
チケットセンター

03-3567-9990
<https://www.ojihall.jp/>

●発売日は、電話とインターネットのみで受け付けいたします。

※発売日は1申し込みにつき1公演4枚までの枚数制限がございます。
※即日完売の場合もございますので、ご了承ください。
※通常営業日：月曜～金曜10:00～18:00(発売日以外の土曜・日曜・祝日は休業)。

■CNプレイガイド:0570-08-9990 <https://www.cnplayguide.com/>
■ローソンチケット:0570-000-407 <https://l-tike.com/> (Lコード35122)
■e+イープラス: <https://eplus.jp/oji/>

《発売日》2026年1月31日(土)
12:00から発売します。

●お席は全席指定です。●楽章間のご入場はできません。
●チケットの料金には消費税が含まれています。●未就学児童のご入場はご遠慮下さい。●公演内容については一部変更になる場合がございますので、ご了承下さい。

ACCESS

- 地下鉄銀座 A12出口より 徒歩1分
- 地下鉄東銀座駅 A2出口より 徒歩2分
- 地下鉄銀座一丁目駅 8出口より 徒歩5分
- JR有楽町駅 銀座口より 徒歩7分



OJI HALL
A member of the OJI Group

銀座 王子ホール 〒104-0061 東京都中央区銀座 4-7-5

このチラシは王子製紙OKトップコートマットN 菊判76.5kgを使用しています。
イラスト：保坂真紀

